

令和4年度 富山市指定管理者モニタリングレポート

【指定管理施設概要】

施設名称	富山市くれは山荘	
指定管理期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日	
所在地	富山市西金屋6718番地	
指定管理者	名称	NPO法人きんたろう倶楽部
	代表者	二階堂 敏雄
	所在地	富山市西金屋6718番地

項目1 指定管理者制度の導入効果に関する項目

運営状況及び利用実績

項目	計画	実績	(対計画比)	特記事項（指定管理者記載欄）	特記事項（富山市記載欄）	評価※
				※「対計画比」で±20%以上のズレがあった場合は記載必須	※指定管理者と異なる評価とする場合は記載必須	
開館日数	307日	307日	100.0%	定休日は週1日、年末年始は7日休業 事務所員の休日確保ができておらず、課題が多い		B
利用者数（延べ）		531人	-	来館者計画は設定していなかった。実績は法人人材育成事業の実績人数と、薬膳癒湯／貸部屋計64回×平均6名で換算した。以降、毎月の管理業報告書で記載する。	評価ができないため次年度は利用者数の計画を立てるよう指導した。	-

事業収支

項目	計画（千円）	実績（千円）	(対計画比)	特記事項（指定管理者記載欄）	特記事項（富山市記載欄）	評価※			
使用料	2,334	661	28.3%	感染症の拡大のため利用促進やリモートワーク時間貸し等の実施や周知が十分にできず、大きく収入が減った。また、自主事業も友の会、郵送受付等の事業ができず、計画を下回った。以降、当初計画を遂行し、収益性のあるイベントを多く実施し、周知・広報を図っていく。	感染症の影響は致し方ないが、自主事業は計画通りに遂行するよう努められたい。	C			
指定管理委託料	0	0	-						
指定管理補助金	0	0	-						
その他	510	438	85.9%						
収入計（A）	2,844	1,099	38.6%						
人件費	1,521	744	48.9%	初年度で計画の精度が低く、実績との開きが大きくなる結果となった。 感染症の影響及び周知不足により収入が伸びなかったが、支出を極力切り詰めた結果、赤字額を若干抑えることができた。	支出自体は計画の60%に抑えられている。	C			
管理費	814	793	97.4%						
消耗品費	20	34	170.0%						
燃料費	50	7	14.0%						
印刷製本費	0	0	-						
光熱水費	182	231	126.9%						
修繕料	50	0	-						
通信運搬費	12	0	-						
広告料	0	0	-						
保険料	0	0	-						
委託料	500	521	104.2%						
備品購入費	0	0	-						
その他	0	0	-						
事業費	310	53	17.1%						
支出計（B）	2,645	1,590	60.1%						
うち本社経費計上分									
収支（A - B）	199	-491	-246.7%						

項目2 施設運営の適正性に関する項目

No.	項目	評価の基準	特記事項（指定管理者記載欄） ※A、C、Dを記入する場合は記載必須	特記事項（富山市記載欄） ※指定管理者と異なる評価とする場合は記載必須	評価※
1	責任者の配置	責任者を定めているか			B
2	開館時間・休館日	①開館時間は管理業務仕様書に沿っているか			B
3		②休館日は管理業務仕様書に沿っているか			B
4	使用承認	①使用申請書に不備はないか	一部使用申請に不備があったが対応している。	使用申請書の提出及び使用承認書の交付漏れが見受けられたため、メールでの送付でも構わないので正しい運用をするよう指導した。	C
5		②使用許可（行為許可申請を含む）は基本協定書等に沿って行われているか	実施している		B
6	使用料及び利用料	①条例に記載された使用料及び利用料は適正に徴収できているか	徴収している		B
7		②徴収した金銭は金庫等で適切に保管されているか	いったん金庫にて保管し、口座等に入金している		B
8		③利用料金の承認申請及び許可について、条例に定めるとおり適正に行われているか			B
9	自主事業	①自主事業の実施に当たり、申請及び承認を行っているか	事前申請し、承認を得て実施している。		B
10		②管理業務と自主事業の決算は、可能な範囲で区分されているか	区分している		B
11		③自主事業は独立採算となっているか	収支を明確にしている(毎月の管理業務報告)		B
12	職員体制	①職員配置は仕様書の水準が確保されているか			B
13		②必要以上に業務が過大化していないか。特定職員に業務が集中していないか			B
14		③（必要な資格がある場合）資格取得者は管理業務仕様書等に基づき適正に配置されているか	指定管理業務計画書どおり実施 (救急救命講習修了者を配置)		B
15		④経理や接遇等の研修を定期的に行っているか	富山県民ボランティア支援センター主催の決算資料作成説明会に参加している		B
16		⑤利用者の安全確保に関する研修を定期的に行っているか	指定管理業務計画書どおり実施 (ミーティング・緊急時連絡等)		B
17		⑥天災等の非常時の対応について職員間に周知が図られているか	9/1シェイクアウト訓練を実施した	非常時の夜間及び休日の富山市への連絡体制について再確認し、事務所内に掲示するよう指導した。	B

18		①関係条例・施行規則について、必要な時に確認できる体制となっているか			○
19		②富山市個人情報保護条例について、必要な時に確認できる体制となっているか			○
20	法令等の遵守	③関係法令・条例・規則等が遵守されているか	遵守している		B
21		④関係法令等の改正があった際、速やかに対応できる体制が整っているか	公園緑地課からの通達等情報提供を依頼している		B
22		⑤遵守すべき法令等について、回覧や掲示等によって漏れなく職員に伝わる体制となっているか	指定管理業務計画書どおり実施 (ミーティング・LINE連絡等)		B
23		①個人情報の取扱いに関する留意事項は周知されているか	周知している		B
24	個人情報の取扱い	②個人情報が記載されている書類は、第三者の目に触れないような形で適切に保管されているか	金庫にて保管している		B
25		③個人情報が記載されている書類を廃棄する際は、シュレッダーの活用等の漏洩防止対策が取られているか	実施している		B
26	業務の改善	利用者からの要望や苦情に対しては迅速かつ丁寧に対応し、今後の業務改善に繋げているか	8月に利用者から「虫の死骸が落ちている」という指摘をうけて、モップのリースを導入した。また暑さ対策としてサーキュレータを購入した。		B
27		①公平公正な運営を行い、特定の者に対して有利あるいは不利な取扱いをしていないか			B
28		②施設の維持管理業務を第三者へ委託していないか	警備を外部委託している。 庭木等の剪定を外部委託(自主事業申請済)している。		B
29	その他	③ホームページは利用者にとってわかりやすいか、また、適正に更新されているか(特に金額表記やリンクは正しいか)	山荘のホームページ等は経費・人員の問題もあり、適正に作成・案内できていない。(法人のホームページは更新している。現在新たなホームページを構築中である。)	利用料金や予約方法等について正確に記載されている。	B
30		④施設の清掃・機器点検・利用状況等について日報に記載し、また、自己評価を行っているか	毎日チェックしている。		B
31		⑤利用者アンケートを定期的の実施しているか	利用者には口頭でヒアリングできる体制であるので、アンケート等は実施していない		B
32		⑥バリアフリー対策等が行われ、誰でも安全に施設を利用できる体制が整っているか	足の悪い方のために、玄関に座り椅子を設置した。車いす等は石段の他、二階階段も急であるので、構造上実施できる段階ではないと考える。		B

項目3 施設管理の適正性に関する項目

No.	項目	評価の基準	特記事項（指定管理者記載欄） ※A、C、Dを記入する場合は記載必須	特記事項（富山市記載欄） ※指定管理者と異なる評価とする場合は記載必須	評価※
1	施設の維持管理	①清掃、警備等の定例的な業務（実施頻度が比較的高めのもの）は適切に実施されているか。 ※再委託業務がある場合は、その内容も記載。	警備会社(株)サンユウセキュリティより月次業務報告書及び臨時の報告を受けており、問題は見られない。		B
2		②保守点検業務等（実施頻度が低めのもの）は適切に実施されているか。 ※再委託業務がある場合は、その内容も記載。	浄化槽保守点検(9月6日)実施		B
3		③点検によって判明した異常について、速やかに修繕・交換等の処置がとられているか	問題なし		B
4	施設及び設備の修繕	①施設及び設備等の補修・修繕については、市に事前報告の上、迅速に対応するとともに利用者の事故防止対策が取られているか	問題なし		B
5		②過去に実施した補修・修繕について、その原因を分析し、事故予防等に反映しているか	一昨年大雪で窓ガラスが破損したが、本年1月低温ではボイラーにこもを巻くなど予防措置をとった。		B
6		③市が想定している修繕費と実際に発生している修繕費に大幅な乖離は生じていないか	現時点では大きな修繕はない		B
7		④1件当たり50万円を超える修繕について、市と事前協議を行っているか	現時点では大きな修繕はない		B
8	備品の管理	①市から貸与している備品が区別されるとともに、丁寧に扱われているか	問題なし		B
9		②市から貸与している備品に異動（滅失等も含む）があった場合、市に報告がされているか	問題なし		B
10		③指定管理者が購入した備品と市から貸与している備品が備品台帳上、明確に区分され、実際の数量と一致しているか	問題なし		B
11	施設の施錠	①施設の施錠は確実に行われているか	1回施錠忘れがあったが、以降チェックリストで点検を強化している。		C
12		②施設の鍵の管理方法に問題はないか	問題なし		B
13	目的外使用	市が許可していない設備が設置されていないか	問題なし		B